

道徳科の評価について

道徳科の評価のポイント！

- 道徳科の学習活動における取組状況を
- 多面的・多角的な見方へと発展しているか、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかの視点で
- 成長の様子を受けとめて認め、励ます個人内評価として
- 大きくくりなまとまりで



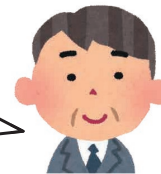
詳しくはこちらをチェック！

評価の基本的な考え方
「NITS 独立行政法人
教職員支援機構」
校内研修シリーズ

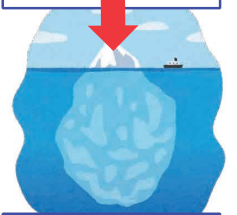


道徳科のねらいは「道徳性を養う」ことなのに、なぜ、学習における取組状況

内面的資質である道徳性が養われたかどうかを見取することは困難です。そこで、道徳性を養うために行われる学習活動で、どのように学んでいるのか、学習状況及び成長の様子を継続的に見取り、評価します。



学習活動
(見えやすい)



道徳性
(見えにくい)



「学習状況及び成長の様子」というのは、具体的にどのような姿を見取ればよいのでしょうか。

ポイントは「一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか」「道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか」です。



一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか

- ・道徳的な問題に対する判断の根拠やその時の心情を様々な視点から捉え考えようとしている
- ・自分と違う意見や立場を理解しようとしている
- ・複数の道徳的価値の対立が生じる場面において取り得る行動を多面的・多角的に考えようとしている

道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか

- ・読み物教材の登場人物を自分に置き換えて考え、自分なりに具体的にイメージして理解しようとしている
- ・他者と議論する中で、道徳的価値の理解をさらに深めている
- ・道徳的価値を実現することの難しさを自分事として捉え、考えようとしている

例えば、具体的な授業の中で・・・

サムを受け入れる様々な理由について、考えたり発言したりしている。

(高学年「ブランコ乗りとピエロ」)

おおかみを自分に置き換えて考え、親切にしたときの気持ちよさを考えている。

(低学年「はしのうえのおおかみ」)

親切にすること自分の立場からだけでなく、相手の立場からも捉えて考えている。

(中学年「心と心のあくしゅ」)

ひろ子がとるべき行動について、話し合うことを通して友達とはどうあるべきか考えを深めている。

(中学年「絵はがきと切手」)

元さんのとった行動に対して、きまりの意義、生命尊重、思いやり等様々な道徳的価値と関連させて考えている。

(中学校「二通の手紙」)

和枝が感じている自分自身に対して誠実に行動することの難しさについて、自分事として捉えて考えている。

(高学年「のりづけされた詩」)

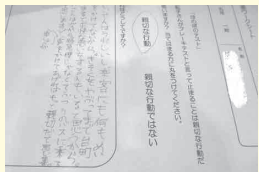


具体的にはどのように評価していけばよいのでしょうか。

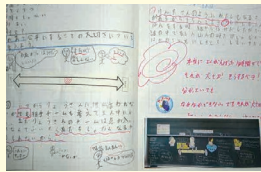


まずは、児童生徒の学びを蓄積していくことが重要です。

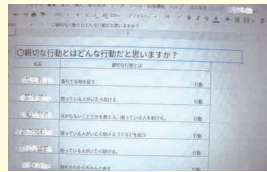
例えば



ワークシート



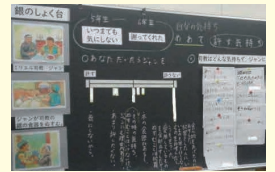
ノート



1人1台端末



座席表



板書

蓄積した情報を基に、年間や学期といった時間的なまとまりの中で次のように評価します。



例えば、児童生徒の学習の振り返りから・・・

第〇回「〇〇〇」



第〇回「父の言葉」

自分が「私」だったら、女の子に声をかけられないと思います。声をかける勇気がないからです。でも、相手のことを思って、勇気をもって声をかけることが大切だと思いました。

第〇回「〇〇〇」



第〇回「ひきょうだよ」

自分が「ぼく」の立場だったらゆうすけたちが怖くて何もできないかもしれません。でも、たかひろの気持ちを考えると、ゆみのようにきちんと注意することが大切だと思いました。だめなことはだめ、という気持ちを忘れずに行動できるようになりたいです。

子供の成長の様子を評価する例

登場人物を自分に置き換えて生活を振り返ったり、様々な登場人物の立場に立って考えることで様々な見方から物事を捉えたりし、今後のよりよい生き方について考えを深めていました。

⇒子供の成長の様子が感じられるが、やや抽象的であり、特徴が見えにくい。

個人のよさや頑張りを評価する例

「ひきょうだよ」では、社会正義の実現について、登場人物を自分に置き換えて考えることで、正しい行動をするためには、自分の意志を強くもつことが大切であると気付いていました。

⇒保護者にとっては学習の様子がイメージしやすいが、一つの授業の評価であり、成長の様子は感じられない。

2つの文例の長所を生かして、指導要録、通知表の特質に合わせて工夫することが大切！

授業中の教師の声かけやワークシートなどへのコメントも、子供の成長を認める大切な評価ということを意識して取り組んでいきたいですね。



「道徳の授業づくりについて」
「つばさ52号」より

あとがき

道徳教育推進会議委員長

比志 保

長引くコロナ禍、戦乱や温暖化、格差の拡大等先の見えない時代になって参りました。学校現場では不登校やいじめが増えています。不確かな時代を生きるには、たくましい豊かな心、とりわけよりよく生きるための基盤となる道徳教育の充実が重要です。

平成30年度より全面実施された「特別の教科道徳」は、ほぼ定着しましたが、現場に若い先生方が増えている中で、その指導方法や評価等についての悩みは尽きません。新たに指定された「道徳教育研究推進校」では授業づくりや評価、道徳的実践活動などについて精力的に研究していただきました。初年度にもかかわらず内容が非常に充実しており、その取組に頭が下がります。また、今年度より「つばさ」が県教委のホームページ上に掲載され、いつでも誰でも閲覧できるようになりました。本号が多くの皆様にご利用され、山梨の心の教育、わけても道徳教育が一層充実されることを願っています。

やまなし道徳教育推進事業（令和4年度～令和6年度）



山梨県教育振興基本計画

豊かな心の育成

自分を大切に思う心

他者を思いやる心

生命を大切にする心

ふるさとを愛する心

自分が好き 家族が好き 地域が好き やまなしが好き

全小・中学校の道徳教育推進教師

道徳教育スキルアップ研修

- ・総合教育センターで2回実施
- ・研究推進校で1回実施（R5、6）

- ・学習指導要領を踏まえた**授業づくり**に関する研修
- ・教育活動全体を通じて行う**道徳教育**に関する研修

研究成果・課題の発信

小3校・中3校

道徳教育研究推進校

- ・授業づくりや評価に関する研究
- ・教育活動全体を通じて行う道徳教育の研究・推進

学習指導要領の趣旨を踏まえた**道徳教育**に関する**研究推進**

甲府・峡東
中北・峡南
富士・東部

全小・中学校

道徳教育推進運動

- ・「道徳教育の充実」「特別の教科 道徳の充実」「地域に根ざした道徳教育の推進」に関する取組
- 「しなやかな心の育成」アクションプランの実施

道徳教育推進会議

- ・心の教育に関する課題や改善策
- ・道徳教育に関する成果や課題

普及啓発誌「つばさ」の発行



研究成果・課題の
検討の場

道徳教育推進会議

◎委員長 ○副委員長

◎比志 保 元中央市教育長	○川本 静香 山梨大学	保坂 三雄 チーフスクールカウンセラー
井口 太 認定こども園わかば幼稚園	小松 秀夫 山梨県PTA協議会	井上 亜紗美 山梨県高等学校PTA連合会
大村 健一 東雲小学校	一瀬 栄政 富沢小学校	久保寺 正史 西桂小学校
松田 昌樹 西中学校	渡部 一司 須玉中学校	渡邊 正也 西桂中学校
吉村 実 大國小学校	小泉 道仁 山梨高等学校	高橋 弘之 あげぼの支援学校
山田 睦子 甲府市教育委員会	前島 光一郎 生涯学習課	白倉 俊樹 中北教育事務所
小林 みずほ 峡東教育事務所	成瀬 貴弘 峡南教育事務所	三浦 淳 富士・東部教育事務所
今村 恵美子 山梨県総合教育センター		

(敬称略)

自分が好き 家族が好き 地域が好き やまなしが好き

TSUBASA (No.53)

つばさ53号

令和5年3月

問い合わせ先

山梨県教育委員会

義務教育課 TEL 055-223-1764
 高校教育課 TEL 055-223-1766
 特別支援教育・
 児童生徒支援課 TEL 055-223-1752